

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	入居者にあわせて、外出支援を行う。	気分転換や下肢筋力の維持向上に努めるために、散歩や買い物、馴染みの場所等の訪問の機会を増やす。	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の生活の中で、椅子やソファへ移ったり、トイレ後に少し歩く、ゴミ捨てなど、歩く機会を増やす。 ・日々の関わりの中で、入居者が行きたい場所を聴き、少人数で外出する機会を作る。 	24 ヶ月
2	36	入居者に対して、尊厳を守る。	入居者や職員への言動に気を配る。	<ul style="list-style-type: none"> ・尊厳を守る行動計画書を毎月、自己評価する際、評価内容を明確に理解し、言動の改善に繋げる。 ・日々の関わりで、気になる言動は、その都度、職員へ指導助言を行う。 	24 ヶ月
3	26	アセスメント様式を変更する。	アセスメント様式を変更し、「できる事」「できそうな事」を増やす。	<ul style="list-style-type: none"> ・「できる事」「できそうな事」「介助が必要な理由」「各活動の要望」等をアセスメントを増やす。 ・入居者の状態を職員みんなで把握し、統一したケアを行う。 	24 ヶ月
4	4	運営推進会議にて、地域に応じたテーマを取り上げ、情報交換を行う。	事業所として、地域ニーズに対応する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「法人で地域の役に立てることは何か」「地域に必要なもの」等を地域や家族の方に確認し、ゲストを招待し、情報交換を行う。 	24 ヶ月
5	35	自然災害に備えて、法人全体及び事業所単位の防災計画やマニュアルの整備・確認し、地域の方の受け入れ態勢も整備する。	自然災害想定の実施を定期的に行う。また、夜間の避難訓練も実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間の避難状況も含め、具体的な対策をマニュアルに盛り込む。 ・自然災害等への防災計画やマニュアルの整備を行う。 	24 ヶ月